

学|校|周|辺|・|通|学|路|の|安|全|対|策|で|

犯罪・交通事故・災害から
子どもを守ろう!!

プロジェクト
モデル施設事例集



社団法人 全国道路標識・標示業協会
愛知県協会

<http://ansinmichiaichi.jp>

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp / TEL (052) 241-4515

犯罪・交通事故・災害から子どもを守るう!!

プロジェクト実施例

幼い子どもが凶悪犯罪や交通事故で尊い命を奪われる事件が全国で多発しています。当協会は学校周りや通学路の安全対策を「犯罪・交通事故・災害から子どもを守るプロジェクト」として提案してまいりました。(詳しくはパンフレット1~3をご参照下さい。)今回、30周年記念事業として愛知県長久手町立北小学校においてモデル施工を実施、寄付をさせていただきました。

長久手町は2005年に開催された愛知万博の開催地。21世紀の主演となる子どもたちを守るモデル施工の地として全標協の安全アイテムの多くが学校周辺や通学路に整備されました。このモデル施工がきっかけとなり子どもを守るハード面の整備が推進されることを祈念いたします。

長久手町立北小学校全体図



かさ上げフェンス P.4

P.4 LED内照式避難場所標識

P.5 メッシュフェンス

P.5 道路反射鏡(φ800S)

P.3 イメージハンプ(錯覚標示)



ガードパイプ P.3



カラー標示 P.5



貼付シート P.3



P.5 転落防止柵



P.4 LED照明灯



P.3 車止め

施工内容の詳細



子どもを守るカラー標示



●安全領域を標示
幅30cmの溶融式カラー標示(グリーン)を西門から正門を通り県道までの330mを設置。この道路は以前に比べ通り抜け車両の増加がみられるため、児童の歩行経路であることを明示し通行車両に減速を促すことを目的としています。また不審者の入りづらい安全領域を標示します。

クランク道路を見通す為のカーブミラー



●コーナーの向こうには危険がかけてる
学校北東のクランク道路は見通しが効かず危険な状態のため、不審者や車両から児童を守るカーブミラー1基を設置しました。不審者や車をいち早く発見・子どもを守ります。

車両の減速喚起を目的とした錯覚標示シート



立体に見える錯覚標示シートを5方向各2枚ずつ設置。通過車両の減速喚起を目的としています。

子どもたちに啓発を促す路面シート



●知らない人にはついていけない
正門と西門にそれぞれ2枚啓発シートを設置。犬やカブトムシのキャラクターを採用し子どもたちにわかりやすく防犯を啓発しています。

環境防災型LED避難場所標識



環境防災型LED避難場所標識とLED照明灯を組合せたタイプ(全体) 夜間の様子(照明部分)

●ひなん所の案内は夜間も安心
夜間の被災において、もっとも怖い事のひとつに、停電があります。街全体が停電した場合、事故による被害がプラスされる事になり、被害の拡大につながりかねません。対策としては太陽電池式のような単独電源の物で、明りを確保する事が重要です。災害時の誘導標識としては、現状ではLEDの標識がもっとも適していると考えます。

※環境防災型とは大型標識と同等の製品強度を持ち、地震の振動にも有効であるLED照明器具を使用しているため、電力会社の送電遮断の有無に係らず、自立運転で照明します。

ソーラー式LED照明灯



通学路に防犯灯としてLED照明灯を設置。災害時には誘導灯としても機能します。 LED照明灯(夜間の様子)

●夜間は学校の周りを明るく
ソーラー式照明灯は、河川敷や堤防のような、配線できない場所にあっても、照明灯を設置することができます。またLEDの光は植物の成長に害を与えないので、今まで照明灯を設置できなかった場所でも、設置が可能になり明るくする事によって犯罪の抑止力となります。

車止め

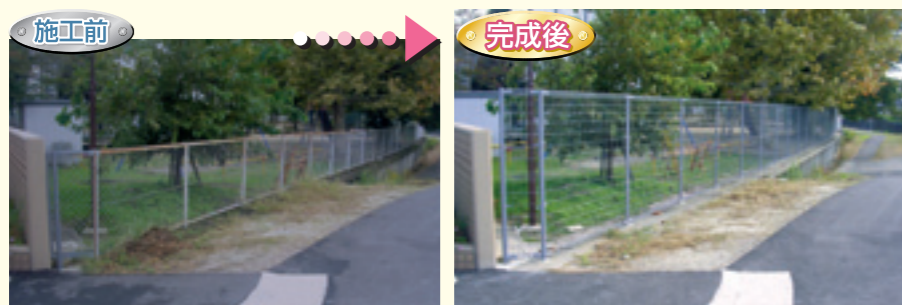


河川沿いの危険な場所へ児童が入って行かないよう車止めポールを2本設置しました。

施工内容の詳細

施工前と完成後の比較

メッシュフェンス



● **不審者の侵入をブロック**
フェンスの役割は、不審者からの侵入を防ぐことです。ネットフェンスからメッシュフェンスへ、さらに高さもより高くすることで侵入防止を強化しました。見通しの良いフェンスで地域住民が見守ることができます。

侵入防止かさ上げフェンス



こちら外部からの侵入防止強化を目的とし、忍び返し付きのフェンスの嵩上げをしました。

ガードフェンス (転落防止柵)



● **子どもの河川への転落事故が多発**
転落する危険のある場所に設置して、転落を防止します。今回設置した縦柵タイプは、旧タイプの横段の転落防止柵よりもこどものすり抜け、転落を防止します。当協会では愛知県統一タイプを開発しました。

ガードパイプ他



● **通学路の交通事故防止**
歩道と車道の境界に設置されているガードパイプ。歩行者を交通事故から守る目的で設置されています。学校付近や交差点周りでは、こどもが防護柵に隠れてしまわないようにガードパイプの設置を行なっています。

施工寄付感謝状 贈呈式の様子

於：長久手町立北小学校



12月5日、感謝状贈呈式にて前山会長に「お礼の言葉」を贈る児童会会長の加藤あすかさん

町長、生徒たちと記念撮影



12月11日、「感謝の会」にて前山会長に「お礼の言葉」を贈る児童会副会長の西村早耶香さん

感謝の会の様子

町長からのお礼
社団法人全国道路標識・標示業協会
愛知県協会会長 前山達彦 様

日ごろは、地域の安全づくりに御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
近年の犯罪情勢の急激な変化は、犯罪被害が身近なものとなり、平穏な日常生活を脅かしているとの実感を生み出しています。
子どもが犠牲となる交通事故や犯罪は、悲惨であり、本町といたしましても、学校及びその周辺整備を始め、地域の方々の交通安全活動や防犯活動を通じて、子ども達の安全をはじめ、平穏に生活できる地域づくりに努めているところであります。
地域の安全を確保するためには、防犯パトロール等の活動と安全施設の整備があり、まづ効果を上げることが出来るものであり、御寄付いただきました安全施設の御提案は、今後の安全施設の整備の参考とさせていただきます。
このたびの御厚情にたいしまして、書中をもちまして、お礼のあいさつさせていただきます。
平成十八年十二月十一日
長久手町長 加藤梅雄

お礼の言葉
標識標示業協会の皆様方へ

私達は、多くの人に守られながら日々安全な毎日を送っていますが、反面、最近は小学校に対する犯罪が多くなっています。時折聞く痛ましい事件の度に私自身不安な気持ちになっていますが、決して他人事ではないと思います。そのような中、今回標識標示業協会の皆様方に学校周りにフェンスの設置や連れ去りなどへの注意を喚起した貼付シートを校門前に行っていたいただき、止めることができ、安心して学校生活が過ごせるようになりました。また、貼付シートを毎日目にする事で低学年の児童に対しても注意の意識が深まることになると思います。この様な安全な設置を寄付してくださって本当にありがとうございます。私達児童一同も今まで以上に安全に気を配りたいと思っております。
平成十八年十二月十一日
長久手町立北小学校児童会副会長 西村早耶香(六年)

子どもを守ろうプロジェクト
パンフレット

No.1



子どもを守ろうプロジェクト
パンフレット

No.2



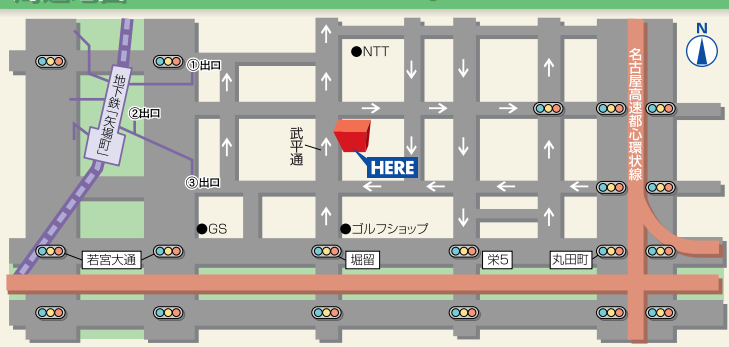
子どもを守ろうプロジェクト
パンフレット

No.3



周辺地図

● 地下鉄矢場町③番出口が便利です。



社団法人 全国道路標識・標示業協会
中部支部 愛知県協会

■お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号
T&Mビル2階

TEL (052) 241-4515

FAX (052) 252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiachi.jp>